

# ふうさわ純子

台東区議会ニュース

Vol.5

ひとりひとりを大切に  
にする台東区へ

会 派 / れいわ立憲にじいの会  
所属委員会 / 区民文教・環境安心安全・子育て若者支援  
予算特別委員会  
発行日 / 2024年3月31日  
発行責任者 / 風沢純子

## report 予算特別委員会!

### 《総括質問》



#### 高齢者福祉

台東区でいつまでも過ごせるように、在宅での支援の充実と施設入所待機者を減らす必要があります。介護保険の本来の目的は、寝たきりになっても認知症になっても安心して暮らせる社会の実現です。

今年度、一部の訪問介護報酬が引き下げられました。ヘルパー、事業所の不安と不満が高まっています。事業所の状況を区が把握し介護の崩壊を食い止める必要があります。

2021年までの10年間に、介護疲れや将来への悲観から親族間での殺人や無理心中事件が全国で少なくとも437件発生しています。区内でも介護疲れ、ダブルケア、家庭の崩壊といった例が後を立ちません。

介護は家族の責任と思わず、**地域包括支援センター、又はふうさわ純子へご連絡ください。**



#### 生活保護

台東区で使われている生活保護のしおりには、実際には保護を受ける資格があるにもかかわらず、申請を断念させてしまうような記載箇所もあります。断念して生活に苦しんだまま過ごしている方がいるかもしれません。

早急にしおりの改善を要望し、すぐに取り組むとの答弁が得られました。保護制度の利用者は対象者の約2割にとどまり、不正受給率は0.29%です。

病気や障害、倒産、失業など、**誰に何が起きてもおかしくない世の中です。生活に困った時は、ためらわずにご相談ください。**



このレポートは、本人又はボランティアがお渡しお配りしています。見かけましたら、ぜひお気軽に声をおかけください。



総括質問の様子は  
こちらをご覧ください

## ごあいさつ

早いもので当選させて頂いてから1年となります。

定例会での質問や提言が成果に結び付いており、皆さまに感謝申し上げます。

2/6~3/26に及ぶ2024年第1回定例会が終わりました。

2024年度の予算を決める大事な議会です。

区内を歩いて得た情報や皆さまからの訴えを反映してまいりました。

一部ではありますが、今定例会の成果を見て頂けたら嬉しいです。

## プロフィール

- 1970年 千葉県柏市生まれ
- 1988年 専修大学松戸高等学校卒業
- 1991年 慶應義塾看護短期大学看護学科卒業  
(現・慶應義塾大学看護医療学部)
- 1991年 - 2021年 慶應義塾大学病院 看護師として30年間勤務
- 2021年 東京都議会議員選挙惜敗
- 2023年 台東区議会議員選挙当選

# 2024年第1回 定例会 ふうさわ純子が関わった項目

## 子育て・若者委員会

- ▶ 養育費受け取り/ADR利用の場合の助成が開始されます
- ▶ こども家庭センター/支援員相談員の雇用について質問
- ▶ ヤングケアラーのアンケート/答えてくれた子供たちの意見を大切に!
- ▶ 母子保健アプリ/4月から導入です
- ▶ 産後ケア/希望する全ての産婦さんに減免支援されます
- ▶ 障害児保育/預かり時間が11時間までに延長されます

## 環境安心安全委員会

- ▶ 災害時の妊産婦等支援に関する協定
- ▶ 災害対策の充実/マット、パーテーション、グッズ等
- ▶ 台東区防災会議/女性の比率を上げることがを要望しました



▲東京大空襲資料展

- ▶ 区有施設地球温暖化対策/屋上緑化におけるリスク点を指摘
- ▶ マンション共用部へのLED化への助成拡大/光害への配慮も要望しました

## 区民文教

- ▶ 看護師による医療的ケア児の通学支援開始
- ▶ 本当のインクルーシブ教育とは?日本は国連から勧告を受けています!
- ▶ 区立幼稚園の今後/少子化における区立の役割とは?
- ▶ 区立学校園での働き方改革

## 予算特別委員会

- ▶ 定額減税・調整給付に関する窓口対応の充実
- ▶ 駐輪場/大学生や専門学校生も学割適用を要望
- ▶ 困難な問題を抱える女性への支援に関する法律が4/1施行/全庁的に取り組むことを要望
- ▶ 自主防災組織活動への支援
- ▶ 老人ホームの入所待機者は300名以上と確認、総括質問へ
- ▶ 障害者移動支援/決算委員会で質問した件が更に拡充へ

東京大空襲犠牲者追悼式典▼



- ▶ 若者向け相談窓口を要望
- ▶ 生活保護のしおり/誤解を招く記載がある事を指摘→総括質問へ
- ▶ 糖尿病重症化予防/健診結果で受診を勧められたら早目に受診してください
- ▶ 禁煙指導や特に若い世代へ喫煙しない啓発の充実を要望
- ▶ 環境に配慮する街作り
- ▶ 新紙幣対応券売機/7月から新紙幣が登場します。券売機の交換への助成は台東区産業振興事業団へ連絡を
- ▶ 公園改良/明るく誰もが使いやすいトイレ・公園入口の過剰なポール→車椅子の方に配慮を
- ▶ 小中学校の洋式トイレ化/避難所にもなる学校のトイレは100%洋式化を目指してほしい

**「もっと詳しく聞きたい」や、ご意見などございましたら、お気軽にご連絡ください。**

## ふうさわ後記

4月、新しい生活が始まる方も多いことでしょう。  
しかし、心の不調を来す方が増える季節でもあります。  
看護師の時には、ゴールデンウィーク明けに出勤・通学出来なくなってしまう方がたくさん出会ってきました。  
頑張りすぎないで下さいね。誰にとっても過ごしやすく住んで良かった台東区になりますように。



## 国保などの保険料値上げに反対しました。

定例会では、一部予算案へ反対し本会議にて討論しました。  
実質賃金や年金受給額は上がっていないのに、事実上の税金である国保、後期高齢者医療保険、介護保険いずれも保険料が値上げされました。  
値上げしていない自治体もあります。

私は看護師の時に、医療費を心配し受診を控え症状が進行してしまった方を何人もみて来ました。同じような事が介護現場でも起きています。  
強制加入させられて保険料を天引きされた上、いざとなったら使えない、それはもはや保険とはいえないのではないでしょうか。

更に介護保険の利用負担も厳しいものにするなど改悪されようとしています。

日本は社会保障や医療・教育・公共サービスへの公的支出が少ない国の一つです。それらは削られる一方で軍事費は拡大しています。軍事基地増設、ミサイル配備等有事になったら国を守るどころか標的にされてしまうものに5年で43兆円の予算をかけています。社会保障費抑制路線を続けています。

区も議会も国に対し介護保険等社会保障への国が負担する割合を増やしていくよう訴えていくべきです。

国保ばかりずるいという声がありますが、社保に比べ国保の方が保険料が圧倒的に高い上、窓口負担も大きく、子どもにも保険料が生じており、傷病手当も出ません。国保には、定年後の方や所得の低い方が多く加入されています。

区民に最も近い存在である区議会議員は、人々の暮らしと命を徹底的に守る存在でなくてはなりません。今後も議案一つ一つに対して、区民の皆さまの声となり、より良い形となるよう努めていきます。

ふうさわ純子の活動にご注目頂き、お困りごとやご意見がありましたらぜひご連絡ください。



X (旧 Twitter) で予定や活動の様子をご覧ください。

